

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画  
令和6年度事業点検・評価調書

4-I-12

4-I-12

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	上越新幹線・北陸新幹線を活用したアクセスルートの周知・利用拡大
節	I. アクセスルートの整備・来訪者の誘導等	事業主体	県観光企画課
事業(施策)名	12 広域アクセスルートの広報促進	関連団体	北陸信越運輸局、佐渡地域振興局(地域振興担当)、新潟市観光推進課、長岡市観光企画課、上越市魅力創造課、佐渡市観光振興課、県観光協会、佐渡観光交流機構、佐渡汽船(株)
事業実施期間	H28～R6		
事業概要	<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 上越新幹線と北陸新幹線を活用した周遊ルートの周知・利用拡大を図る。</li> </ul> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 首都圏・関西圏から佐渡までのアクセスルートについて、パンフレット、チラシ、ホームページ等での情報提供のほか、旅行代理店へのアプローチを行う。</li> </ul> <p>【本計画終了時点のゴール】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ JR西日本等と連携し、周遊ルートの周知、旅行商品の造成・販促等を行い、誘客拡大を図る。</li> <li>○ 国内候補選定等の好機を生かし、SNS等を活用した情報発信を行い、観光客数を増加を図る。</li> </ul>		
これまでの取組実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 旅行会社や交通事業者を対象とした観光商談会、旅行代理店などを対象とした現地視察招へい</li> <li>○ JR西日本をはじめとする交通事業者や航空会社等と連携した旅行商品の販売促進</li> <li>○ JR西日本をはじめとする交通事業者や航空会社等と連携した情報発信の実施</li> <li>○ デスティネーションキャンペーンを契機とした観光情報の発信</li> <li>○ YouTubeやSNSを活用した情報発信を実施するためのプロモーション動画の作成・配信</li> <li>○ 新潟県観光立県推進行動計画で目指す将来像として「黄金と白銀で酔わせる新潟」を掲げ、佐渡金銀山が本県の重要な地域資源であるということを県民に対して改めて意識づけし併せて対外的に発信</li> </ul>		
事業計画と実績	<p>【R6年度計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 首都圏・関西圏等における観光商談会の実施</li> <li>● 首都圏メディアやOTAを活用した情報発信の実施</li> <li>● 交通事業者及び関西圏・中京圏メディアと連携した情報発信</li> <li>● 関西圏及び中京圏からの誘客促進を図るため、交通事業者や旅行会社と連携したモニターツアーの実施</li> </ul> <p>【R6年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 観光商談会(WEB含む)を通じた、旅行会社への観光コンテンツ情報の提供</li> <li>● JR西日本と連携した「佐渡島の金山」の車内広告掲出や関西圏メディア(テレビ・雑誌)における情報発信を実施</li> <li>● 首都圏メディアやOTAを活用し、佐渡金銀山の魅力とともに、県内周遊ルートの情報発信を実施</li> <li>● 関西・中京発のモニターツアーの実施(関西:3ツアー、中京:1ツアー)</li> </ul>		
事業評価	<p>【ゴールに対する計画終了時の達成度】</p> <p>{ A・<b>B</b>・C }</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 商談会での旅行会社への働きかけ等を通じ、佐渡金銀山を含む団体旅行商品の造成、販売がされた。</li> <li>◇ 世界遺産登録後の佐渡の観光入込客数は増加しており、世界遺産登録を契機とした誘客の効果が一定程度現れている。</li> </ul> <p>上記理由のためB評価とした。</p>		
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 周遊ルートのさらなる利用拡大を図るため、世界遺産というブランド力を最大限活用し、本県の多様な魅力と合わせて情報発信をしていくことが必要。</li> </ul>		

A: 予定を上回る進捗  
B: 概ね予定どおり  
C: 遅れている。